



タケダ
いのちとくらし
再生プログラム
武田薬品 × 日本NPOセンター協働事業

東日本大震災における復興支援活動報告会

～助成先団体の活動から見てくる被災地の現状～

日時： 2017年1月19日(木) 14:00～17:30

場所： TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール2A

主催： 認定特定非営利活動法人日本NPOセンター

参加費：無料



申し込み・問い合わせ先：「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」担当（長瀬・山脇）

特定非営利活動法人 日本NPOセンター 住所：東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル245

TEL:03-3510-0855 FAX:03-3510-0856 E-Mail: info@inochi-kurashi.jp

■プログラム

1. 活動報告 ～活動報告から見てくる被災地の現状～

(2015年～2016年の助成先団体の活動報告と第1期助成事業の振り返り)

- ①「いのち」をテーマにした取り組みの紹介&ディスカッション
- ②「くらし」をテーマにした取り組みの紹介&ディスカッション
- ③「連携」をテーマにした取り組みの紹介&ディスカッション
- ④活動の成果をいかに評価するか? 評価をいかに利用するか? ～SROIによる成果測定の試み

2. これからの「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」

第2期プログラムの紹介(助成事業・自主連携・組織基盤強化)

3. 助成先16団体によるポスターセッション

各助成先団体の活動紹介を、ポスターセッション形式で行います。

各団体のグッズ等の販売を行います。 名刺交換などネットワーキングの場にもなります。

☆☆成果報告対象団体☆☆

～いのちの再生～

- ・社会福祉法人 仙台いのちの電話(宮城県)
- ・特定非営利活動法人 仙台グリーフケア研究会(宮城県)
- ・特定非営利活動法人 仙台夜まわりグループ(宮城県)
- ・特定非営利活動法人 福島県の児童養護施設の子どもの健康を考える会(福島県)
- ・特定非営利活動法人 ふくしま30年プロジェクト(福島県)
- ・特定非営利活動法人 ビーンズふくしま(福島県)

～くらしの再生～

- ・特定非営利活動法人 吉里吉里国(岩手県)
- ・特定非営利活動法人 母と子の虹の架け橋(岩手県)
- ・特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン(宮城県)
- ・特定非営利活動法人 りあすの森(宮城県)
- ・一般社団法人 ワタマスマイル(宮城県)
- ・一般社団法人 コミュニティスペースうみねこ(宮城県)
- ・一般社団法人 さとうみファーム(宮城県)
- ・一般社団法人 長面浦海人(宮城県)
- ・特定非営利活動法人 コーヒータイム(福島県)
- ・特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部(福島県)



タケダ・いのちとくらし再生プログラムについて

本事業は、東日本大震災により被災した地域の復興のため、認定特定非営利活動法人日本NPOセンターが武田薬品工業株式会社から、アリナミンの収益の一部を寄付金として受け、主に岩手県、宮城県、福島県を対象に実施をするものです。実施期間は、震災からの復興にかかる期間を10年と考え、その前期5年を「第1期」、後期5年を「第2期」として実施しています。

事業のテーマとして、被災地の方々の「いのちとくらし」を大切に紡ぎなおすために、第1期は大きく「人道支援」と「基盤整備支援」を掲げました。そして、震災から5年を経て新たに開始される第2期は、「連携・協働」と「住民のエンパワメント」をテーマとして活動を展開してまいります。

事業の形態については、第1期は日本NPOセンターがさまざまな関連団体と連携して実施する「自主・連携事業」と、支援活動を行っている多くの民間非営利の団体に対して助成する「助成事業」を行ってきました。第2期はこれら2つの事業に、これまで復興支援の活動に従事してきた地元NPOの持続的な活動継続を目指すための「組織基盤強化事業」を新規に加えた3事業を実施いたします。

